



佐賀県立厳木高等学校グランドデザイン



【校訓】		【スローガン】
若杉の訓（おしえ） 節義、理想、生氣、忍耐、敬愛、奉仕		“夢は叶う、夢が叶う”
スクール・ミッション		
○厳木町の地域資源を生かし、生徒の個性や特性に応じたカリキュラムや体験活動を通して、多様な進路希望の実現を図り、地域や社会に貢献できる心豊かな人材を育成する。 ○すべての生徒が安心して共に学べる、インクルーシブ教育を推進する。		
アドミッション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	グラデュエーション・ポリシー
○協調性があり、礼儀や態度を重んじることができる生徒（性質面）。 ○授業や部活動、また生徒会活動やボランティア活動等に意欲的に取り組み、地域社会の活性化に貢献できる生徒（活動面）。	○全ての教科・科目において、一人ひとりの生徒の個性や特性を尊重するとともに、多様なものの見かたが養われるような授業を実践する。 ○生徒の進路実現を達成するために必要な主体的な学びの実践や、思考力・判断力・表現力を養うことができるような教科・科目を設定する。	○学校教育活動や地域における活動を通して、互いの個性や特性を認め合いつつ他者を思いやる心を育むとともに、自立した社会人となる基礎を醸成する。 ○授業や学校行事及び部活動等に主体的に取り組もうとする態度や、一人ひとりの個性に応じた能力を最大限に発揮しようとする態度を育成する。
育てたい生徒像		
○毎日の授業や学校行事、部活動などとおして、他者理解や自己肯定感を高めるとともに、将来の進路目標を見出し、その実現のために主体的、意欲的、協働的に取り組む生徒。 ○自ら課題を発見し、課題解決へ向けて見通しを持ち、積極的に行動ができる生徒。 ○基礎学力、基本的生活習慣、健康管理能力、援助希求能力、生活力を身につけた生徒。 ○主体的、意欲的、協働的に地域社会に貢献できる生徒。		
何を学ぶか（指導計画の作成）	どのように学ぶか（指導の実施）	
○学習の基盤となる言語能力、情報活用能力、課題発見・解決能力、思考力、表現力 ○個性や特性に応じた指導計画の作成	○主体的・協働的な学習活動をとおして、互いに学びあう学習（指導）の実践 ○自分の成長を感じることができる振り返りの実践	
何が身についたか（評価を通じた指導の改善）	何ができるようになるか（指導の展開）	
○自己評価だけでなく他者を客観的に評価したり、他者からの評価で自分自身を振り返り、自らの学習（指導）を調整し改善する力	○知識と技能を習得し、自らの考えや意見を適切に表現し、他者に伝えることができる ○他者と協力し、学びを日常生活に生かすことができる	
めざす教職員像	生徒の発達をどのように支援するか	
○粘り強く生徒一人ひとりの特性に合った支援ができ、専門性を高め続ける教職員	○学年集団を軸とした、各分掌、各教科で横断的な指導体制の充実 ○学年主任及び教育相談係を中心とした、組織的相談体制の充実	
令和6年度の重点目標		
○生徒一人ひとりの個性や特性を尊重し、生徒のやる気と主体性を引き出す授業の実践、および学習指導要領に対応した授業力向上と学習評価の工夫 ○多様な個性や特性を認め合い、他者を思いやる心の醸成育成と人権尊重・情報モラル・マナー意識の向上 ○学校の強みと魅力発信の強化と広報活動の充実		